

RI2820地区

# 水海道ロータリークラブ



## 四つのテスト

- 言行はこれに照らしてから
1. 真実か どうか
  2. みんなに公平か
  3. 好意と友情深めるか
  4. みんなのためになるか どうか

2013-2014年度 RI会長  
ロン D. バートン

次回例会予定 9月11日 外部卓話  
9月18日 外部卓話

VOL. 51 No. 9(通算No. 2371)

2013年9月4日(水) 例会プログラム

点 鐘  
君が代・ロータリーソング  
ビジター紹介  
出席報告  
S A A 報告  
諸 報 告  
幹 事 報 告  
会長挨拶  
外部卓話



写真提供:和久事務局

2013-2014年度 会長 熊谷 昇 幹事 染谷 秀雄

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790  
常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386  
釜久ビル 3F

TEL0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail [mitsu-rc@lapis.plala.or.jp](mailto:mitsu-rc@lapis.plala.or.jp)

URL <http://www.mitsukaido-rc.jp/>



## 9月は新世代のための月間です

例会報告 VOL. 51 No. 8 (No. 2370) 8月28日 (水) 晴れ (司会 鈴木勝久委員長)

本例会での主な事項

◎会長挨拶

◎オーストラリア交換学生帰国報告

### ビジター

オーストラリア交換学生 S・Kさんと保護者  
N・Mさんの保護者

表彰 ロータリー財団  
マルチプルポールハリスフェロー表彰



中川莞爾会員

幹事報告 染谷秀雄幹事  
週報受理クラブ なし  
例会変更通知 取手RC 9月9日(月) 午後7時より 時間変更のみ

会長挨拶 熊谷 昇会長



ご挨拶申し上げます。

今日はこの夏のオーストラリア・ツウンバ夏季交換学生の皆様の帰国報告をお願いしております。お二人の学生さんお帰りなさい。私たちは皆さんの元気な顔を拝見し安心いたしました。

8月9日に成田より出国し18日に帰国ということで、少し短い滞在でしたけれど、十分楽しんでいただけたでしょうか？のちほどお二人よりご報告があると思いますが、楽しみにしております。

今回のオーストラリアでの体験が、これからのおふたりの人生にとって良き経験となることを祈っております。

先週の8月24日、親睦委員会主催の納涼会を開催いたしました。ご参加いただいた会員の皆様、ご家族の皆様には大変ご苦勞様でございました。例年より少し参加者が少なかったのは残念でしたが、大変楽しいひとときを過ごせたと思います。横浜港に向かう途中、一時的に横浜市内ではげしい雨が降った時はお天気を少し心配いたしました。なんとか持ち直しナイトクルーズを楽しむことができました。船上から見る横浜みなとみらいをはじめとする夜の横浜は、色とりどりのネオンサインに飾られた大パノラマでした。おいしいお酒とお料理をいただきながら楽しんでまいりました。

雨谷委員長をはじめ親睦委員会の皆様には、企画から準備まで大変ご苦勞をおかけいたしました。

本当にありがとうございました。感謝申し上げます。

臨時理事会のご報告をいたします。

## 9月は新世代のための月間です

先週にお話いたしました新会員の加入の件については、とくに異議申し立てはございませんでした。9月第1週例会よりご参加いただけるよう推薦者の北村仁会員、武藤康之会員、ご本人とお話を進めております。職業分類については、長塚職業分類委員長より元会員の青木全弘氏同様、繊維製品小売業とする旨ご報告をいただきました。皆さん新会員の青木英男さんをよろしくお願いいいたします。委員会は親睦委員会といたします。また、鈴木豊会員の後任のロータリー情報委員長は会員組織委員長の武藤委員長に兼任をお願い致しました。よろしくお願いいいたします。挨拶を終わります。

### オーストラリア交換学生帰国報告

#### N・Mさん

トンバでの短期留学を終えて、一番印象に残っているのは、オーストラリアの自然です。10日間の間に、ゴールドコーストの海やブリスベンの動物園などさまざまなところに連れて行って頂きました。また、移動の車のなかでも、トンバの美しい街並みをみることができ、日本との違いを肌で体感しました。

10日間の間で、一番苦労したことは、やはり英語でのコミュニケーションです。最初は聞き取ることも満足にできず、自分の伝えたいことを英語で話すことがなかなかできませんでした。毎日欠かさず電子辞書を持ち歩き、分からない単語を調べ、会話に生かしていました。そのおかげで、帰国する頃には、初任に比べネイティブの会話も少しずつ聞き取れるようになったように実感しました。

また、トンバロータリークラブのメンバーは、とても気さくで、私達に聞き取りやすいようなスピードや単語で話をしてくれたり、日本に来たときの話をしてくれたり、とても親切にしてくださいました。10日間、トラブルもなく、無事に過ごすことができたのも、トンバロータリークラブのメンバーのみなさんのおかげです。

10日間という短い期間ではありましたが、英語だけでなく、オーストラリア独特の文化や言語を学ぶことができました。このような貴重な機会を与えて頂いたことに、改めて感謝申し上げます。

最後になりましたが、水海道ロータリークラブのますますのご発展と、水海道・トンバ両クラブの交友が末永く続いていくことをお祈り申し上げます。

#### S・Kさん



10日間のオーストラリア交換留学を経て、わたしはいくつもの貴重な体験をしました。

広大な大地と大自然、たくさんの動物たち、夜には見たこともないほどのたくさんの星、

日本とは異なった生活習慣や食事の文化など、毎日オーストラリアの素晴らしさに触れていました。

その中でも特に印象に残ったことは、食文化です。オーストラリアではカンガルーの肉を食べることが一般的であり、私もその味を体験してきました。さらにワニの肉や子羊の肉も生まれて初めて口にしました。食前に「いただきます」を言わずに食事を始めることや、お箸でなくナイフとフォークを使うこと。どんな些細なことも、とても新鮮に感じられました。

私をもっと英語でコミュニケーションをとれるようになれば、伝えたいことが伝えられるのに、と悔しく思う場面が何度もありました。しかしトンバのロータリークラブの会員の皆様はとても優しく、私たちにもわかりやすいよう、ゆっくりと丁寧に英語で話しかけてくださりました。これから先の2年間の大学生活の中で、もっと英語の能力を高めたい、もっと日本について知り、それを英語で伝えたい。そう思える10日間となりました。このような機会を頂けて、ロータリークラブの皆様にはとても感謝しています。本当にありがとうございました。

## 9月は新世代のための月間です



### <ツウンバ RC 共同プロジェクト進捗状況報告> 石塚克己

このたび夏期短期交換学生がツウンバ RC から USB を預かりました。早速、内容を見ましたらコメントなしの写真がパワーポイントに載せてあるだけでしたので、そもそもバヌアツ共和国タンナ島とはどういうところなのかインターネットで調べてみました。

以下、ページを追加作成しパワーポイントにてご説明します。

オーストラリアの北東に位置する島々がバヌアツ共和国で総面積は新潟県ほど、人口は 25 万人、首都はポートビラ現地民族が 93%、言語はビシュラマ語、英語、フランス語が公用語です。

空路ですがシドニー空港からポートビラ、タンナ島へは乗り換えて約1時間。一日 2 便の小型プロペラ飛行機になります。



ホテルは 2 つ、他、安い宿泊所もあるようですがシャワーが温水でないとのこと。舗装道路もあるようですが橋がなく、浅瀬を四駆で渡るとのこと。タンナ島は火山島でもあり、ヤスール火山は間近でマグマの噴火をみることのできる観光スポットです。



## 9月は新世代のための月間です

タンナ島へのシャワー施設建設は水海道 RC50周年記念事業でツウンバ RC との共同事業として目録を贈呈したのは記憶に新しいことです。その後、登坂前年度国際奉仕委員長に写真が送られてきました。

そして今回も進捗状況を伝える写真がこうして送られてきました。現場と建設に携わるロータリアンと現地スタッフとお見受けします。入口には水海道 RC の名が刻まれています。

完成の暁にはタンナ島へ訪問、いかがでしょうか…！



### 出席報告 高須 薫副委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	賜 暇	メーク	出席率
53名	35名	18名	0名	8名	81.13%

### ニコニコボックス 倉持功典委員長

入金計 ¥37,000 累計 ¥471,000

ツウンバ交換学生の皆様、オーストラリアを楽しみましたか？ 帰国報告を楽しみにしています。また納涼会ご苦勞様でした。親睦委員会の皆様ありがとうございました。 熊谷会員  
交換学生の皆さん、お帰りなさい。親睦委員会の皆様ご苦勞様でした。 染谷(秀)会員  
親睦委員会の皆さん、ナイトクルーズありがとうございました。ご苦勞様でした。 山野井会員  
2011-2012年度2億ドルチャレンジで水海道クラブが表彰されました。地区大会記録誌47頁です。

大塚会員

ポールハリスフェロー表彰されました。 中川会員

「過ちては改むるに憚ること勿れ」という言葉は、よく知られています。「過ちては謝ることに憚ること勿れ」謝ることは心の洗濯です。私は洗濯ばかりの人生です！！皆さんは如何でしょうか？ 青木(正)会員

長岡さん、佐藤さん、お帰りなさい。帰国報告を楽しみにしてます。 石塚(利)会員

ツウンバでは、はとこがお世話になりました。 古矢会員

納涼会、お疲れ様でした。親睦委員の皆様、ありがとうございました。 石井会員

納涼会楽しかったです。ありがとうございました。 五木田(益)会員

先週の納涼会、お疲れ様でした。 五木田(裕)会員

親睦委員の皆様大変お世話になりました。ありがとうございました。 山牟田会員

納涼会ではお世話になりました。ありがとうございました。 海老原会員

納涼会お世話になりました。写真は次週の週報でお楽しみに！！ 石塚(克)会員

納涼会のご参加ありがとうございました。皆様のご協力ありがとうございました。 荒井会員

納涼会のご参加ありがとうございました。 雨谷会員

先週例会欠席しました。鈴木豊様のご冥福をお祈りします。 松崎会員

例会欠席しました。 草間・斎藤 各会員

会報委員会

五木田利明委員長

青木清人副委員長

9月は新世代のための月間です

# 納涼会写真集

平成25年8月24日(土)



9月は新世代のための月間です



### ロータリーを実践し将来につなげる



親愛なるロータリアンの皆さん、2013-14年度の私たちの目標は、「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」です。ロータリーが良い活動を実施するための驚異的な潜在能力があることは、私たち皆が知っています。今こそ、自分たちがこれまで以上に、どれだけ多くのことをできるのかを認識し、自分たちの秘めたる能力を表に出し、新しい方法で活動を始める時です。ロータリアンが携わることで、すなわちロータリアンが参加することで、ロータリアンがやる気を起こすことで、そしてすべてのロータリアンがロータリーから与えられた贈り物を確かめることで、私たちはこのことを実践していくでしょう。

#### ロータリーを育てる

ロータリーで行う活動は、確実で、効果的で、持続可能であることを私たちは確認するでしょう。そして2015年6月末までに、ロータリアンを130万人に増やすという目標を達成することで、ロータリー自体が永続的であるようにしていくでしょう。

この目標は、今までの会員増強の目標とは少し異なります。この目標は単に新会員を連れてくるということだけではなく、ロータリーが成長するという事です。単に会員を増やしてロータリーを大きくするのではなく、私たちを将来に導いてくれるような、ロータリーに関わり、実践し、やる気のある会員を増やしてロータリーを成長させるという目標です。

ロータリーに入った理由はそれぞれ異なりますが、世の中を良いものにしたいという思いは皆同じだと私は信じています。皆、意味のあることをしたいと思っています。このことは私たちが会員増強について話す時、心に留めておくべき、とても大切なことです。

私たちは誰彼構わずロータリーに誘っているわけではありません。魅力があり、忙しく、成功していて、やる気があり、他人のことを気遣う人を求めています。私たちは貴重な時間をロータリーに捧げてくれるよう頼みます。そして、それらの人たちが「はい」と言ってクラブに入会したら、私たちは彼らにロータリーのために費やされる時間が有意義だということを示さなくてはなりません。

#### 与え、そして得る

それぞれのクラブに所属する、一人ひとりのロータリアンがクラブや地域社会に実際に影響を与えるような意味のある仕事を実施しなければなりません。皆さんがロータリーで意味のあることを実践していれば、ロータリーは皆さんにとって意味のあるものになるからです。

ロータリーにおいて、私たちは皆、与えるものを持っています。生活やキャリアが違っていても、ロータリーには私たち皆のための何かがあります——私たちにより多くのことをさせる手段、私たちの存在感が増す手段、そして私たちにより多くを与えることができる手段など——。ロータリーは私たちの人生に、より大きな意義、目的、そして充実感を与えてくれます。そしてロータリーを通して私たちが多くを与えるほど、ロータリーから私たちが得る見返りは大きいものになるでしょう。

RON D. BURTON

PRESIDENT, ROTARY INTERNATIONAL